

KAKOGAWA HIGASHI HIGH SCHOOL

2025年度学校案内

好奇心のその先へ

いざ行こう、



学校行事

生徒会の自治で運営され、生徒の創意工夫が活かされている

体育祭

応援団長を中心に学年縦割り4回に分かれて競い合う最も盛り上がる学校行事。1か月以上準備して作り上げる応援合戦は見ものです。



文化部発表会

文化部の日々の活動を発表する学校行事。生徒会を中心に毎年テーマを決めて盛り上がります。一般公募により、文化部員以外にも発表できます。



球技大会

年2回開催されるクラス対抗の球技大会。クラス丸となって競い合います。クラスメイトの頑張りを応援してクラスの一体感が増します。



人権ホームルーム

同和問題、ジェンダー、いじめなど人権に関わる問題についてクラスで討論をし、人権意識を高めることを目的としています。



生徒会からのメッセージ

加古川東高校では「自治創造」「明朗親和」の校訓のもと、我々生徒会は他の高校にはない様々な活動を行っています。

例えば、文化部発表会や球技大会、体育祭などといった大きな学校行事を先生からの方針、指示によらず、生徒が主体となって計画から実行までとあらゆることを行います。小・中学校の頃とは一味違う、自分たちの行事を自分たちの手で作り上げるという経験は東高でしか味わえないとてもかけがえのないものになります。特に体育祭では各団の3年生の中で団幹部が組織され、団幹部が中心となって競技の練習や、応援合戦のダンスの振り付けなどを行います。まさに東高の校風を象徴する行事といえます。

また、昨年度は創立百周年記念式典を挙行了した日の午後記念行事としてキッチンカーなど外部の企業や団体の方々のご協力を得て、お祭りのようなイベントを開催しました。生徒会だけでなく、実行委員を全校生徒の中から募集し、先生方の力を借りずに運営を行い、生徒自ら外部の方々と交渉をし、大きな行事を成功させることができました。このような生徒が主体となって学校を創り上げていくという校風は東高の魅力です。

その他にも自分が興味を持った分野についての学習を進められるSTEAM活動やさまざまな人権問題を自分の問題として考えることができるよう、生徒主体の討論形式で行う人権ホームルーム、ある一つのテーマについて1年かけて研究を行う探究活動など、通常の授業では学ぶことのできない、生徒自身の考える力が育まれるさまざまな特色ある活動が本校にはあります。

ぜひ中学生の皆さん、加古川東高校で、あらゆる個性を認めてくれる仲間とともに、勉強や部活などで切磋琢磨し合い、全力で学校行事を楽しみ、最高の高校生活を送ってみませんか。「正解のない未来を切り拓く」ための力をきっと身につけることができます。

第78代生徒会長 安積 陽斗

(加古川市立平岡南中学校出身)



- 4月 ● 前期始業式
入学式
新入生オリエンテーション
- 5月 ● 文化部発表会
定期考査
台湾生徒との交流
- 6月 ● 創立記念日
体育祭
- 7月 ● 定期考査
SSH 講演会
STEAM 特別講座
シンガポール SDGs 研修
- 8月 ● 理数科サイエンス研修
学校説明会
- 9月 ● 課題実力考査
球技大会
- 10月 ● 後期始業式
定期考査
一日遠足
人権教育講演会
- 11月 ● オープンハイスクール
2学年修学旅行
- 12月 ● 定期考査
台湾研修
- 1月 ● 課題実力考査
探究デー
- 2月 ● 生徒会長選挙
定期考査
卒業式
- 3月 ● SSH 研究発表会
球技大会
終業式

部活動

生徒が主体的に運営し、学業と両立した上で大きな成果をあげている

運動部

ソフトテニス ソフトボール 柔道 剣道
バレーボール バドミントン 野球 サッカー
バスケットボール 陸上競技 卓球 水泳

文化部

演劇 雑誌 美術 書道 合唱 吹奏楽 HRC 華道 放送
新聞 ESS 邦楽 写真 茶道 JRC 軽音楽 アマチュア無線
自然科学部(地学班・物理班・化学班・生物班・数学班) 囲碁将棋

応援団

加古川市立加古川中学校出身
同志社大学 社会学部 社会福祉学科
吹奏楽部 鹿城 瑠唯

私が所属していた吹奏楽部はコンサートの選曲から練習予定の作成、合奏まで幹部を中心とした生徒で行うことも多く、まさに「自治創造」の部活です。私は幹部の中の学生指揮者という役割としてたくさんの貴重な経験をさせていただきました。コンクールに向けた練習で仲間とともに汗を流し、本番の12分間のために2曲を磨き上げていったのもとても印象に残っています。目標としていた全国大会には一歩及びませんでしたが、演奏面でも人間としても成長できた夏になりました。

嬉しいことも悔しいこともどんなことも共有できる仲間に出会えたこと、そんな仲間と3年間走り抜けたことは私にとって大切な宝物です。

みなさんが最高の仲間とともに、勉強はもちろん部活にも打ち込めるこの加古川東高校で一生忘れられないような高校生活を送ることができるように心から祈っています。

稲美町立稲美中学校出身
大阪大学 工学部 応用自然科学科
陸上競技部 藤田 直子

私は3年生の11月24日の近畿駅伝まで部活動に取り組みました。周りの同級生が受験勉強に専念する中、勉強と部活の両立は決して簡単ではありませんでした。しかし、仲間と努力を重ね、県駅伝で3位という結果を残せたことはかけがえのない思い出です。

最後まで全力で走り抜けることができたのは、勉強に励むクラスメイトや応援してくれる友人、同じ目標を持つ後輩たちの存在があったからです。また、加古川東高校は授業の質が高く、限られた時間でも効率よく学習できる環境が整っています。先生方の手厚いサポートもあり、部活動を続けながら学力を維持できました。

さらに、部活動で培った忍耐力や仲間と支え合う経験は、受験勉強にも活かされました。最後まで粘り強く頑張れたのは、部活動を通して自信を得られたからです。

加古川東高校には、勉強にも部活にも打ち込める環境があります。皆さんもぜひ、ここで充実した学校生活を送りましょう！



新しいことに「挑戦する勇気」 Courage to Face Challenges

東高でこそ挑戦できる様々なプログラム

■STEAM教育の実践

「ワクワクする好奇心から新しい知を創造する」
夏休み期間を中心に新しいことに挑戦できる特別講座を多数用意。学年や学科に関わらず希望者が集まってワクワクしながら取り組みます。



■SSH (Super Science Highschool) 指定校

文部科学省より指定を受け、大学・研究機関との連携や課題研究を実施し科学技術系人材を育成します。第IV期の中間評価にて、文部科学省より全国の47校の中で最も高い評価を受けました。



昨年度実施した特別講座

- 画像処理認識の研究プランを考えよう
- 日本語学校で海外留学生と交流しよう
- 3Dプリンタ体験教室
- レーザー加工機体験教室
- 360度カメラでVR動画を作ろう!!
- Premiere Proで動画作成!
- ビッグデータから地域へ政策提言しよう
- かがくえぼんを創ろう
- 起業家セミナー
- 起業家ワークショップ
- “つっこみ力”ノススメ
- プレゼン能力を鍛えよう!!
- ふれあい育児体験
- ドローンで空撮にチャレンジ
- 海外ヘトビタテ!～海外へ留学した先輩から～
- 電子工作xmicro:bit
- 人権フィールドワーク～賀川記念館を訪ねて～
- 金融教育「投資を通じて社会を理解しよう」
- AIを活用したスポーツアナリスト体験
- 英語を使ったものづくり
- 人権懇話会
- プログラミング体験～学校HPを作ろう～
- バスのショート動画の作り方
- 幸福な都市ってどんな都市? Well-Being指標の使い方
- 台湾研修
- シンガポールSDGs研修
- 神戸大学起業部見学ツアー
- ひょうごの宝探しプロジェクト

STEAM教育の詳細はこちら



本校HP



兵庫県教育委員会HP

■グローバルに活躍できる人材育成



シンガポールSDGs研修(STEAM特別講座)

SDGs教育先進国のシンガポールで、垂直型農園や再生可能エネルギー、未来の都市などのSDGsに関する知見を深めると同時に、多様な異文化に接し、グローバルな視野を広げます。



日本語学校での海外留学生との交流

STEAM特別講座の一環として、希望者が県内にある日本語学校を訪問し、日本語を学んでいる海外留学生と日本語で交流します。日本にしながら、異文化体験・国際交流ができるプログラムです。



台湾研修・台中女子高級中等学校との交流

台中女子高級中等学校と姉妹校提携しています。台湾研修では本校生徒が訪問して共に発表や研究をします。また、台中女子の生徒が来校した際には歓迎セレモニーを企画したり、研究発表、部活動体験をしてもらいます。

生徒のコメント

シンガポールSDGs研修

- 毎日がとても充実していて、最終日には日本を出発してから1か月ほど過ごしたかのような感覚になっていた。英語だけの環境で過ごすことで、英語学習に対する姿勢も変わった。
- シンガポールの多民族国家について学ぶだけでなく、SDGsについての知識も深まり、普段の生活の中で意識して行動できるようになった。

SSH台湾海外研修

- 台湾研修を終え、日本に帰ってきてからも、台中女子の生徒たちと連絡が続いていて、やはり研修に参加してよかったと思う。
- 書ききれないほどの学びと一生ものの経験がこの研修を通じて得られた。

進路指導

難関大合格がゴールではない、卒業後も伸び続ける主体性・思考力等を育む

合格実績 (2025 年度入試) ※数字は現役生のための延べ人数(卒業生315人)

国公立大学				私立大学	
東京大学	3	岡山大学	23	同志社大学	62
京都大学	10	北海道大学	2	立命館大学	43
大阪大学	29	大阪公立大学	14	関西大学	48
神戸大学	20	兵庫県立大学	39	関西学院大学	166
国公立大医学部医学科 計	1	国公立大学 計	218	私立大学 計	531

卒業生の8割以上が
国公立大学に進学。

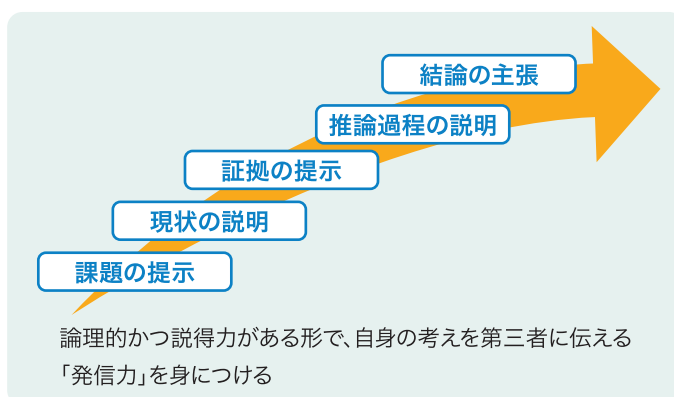
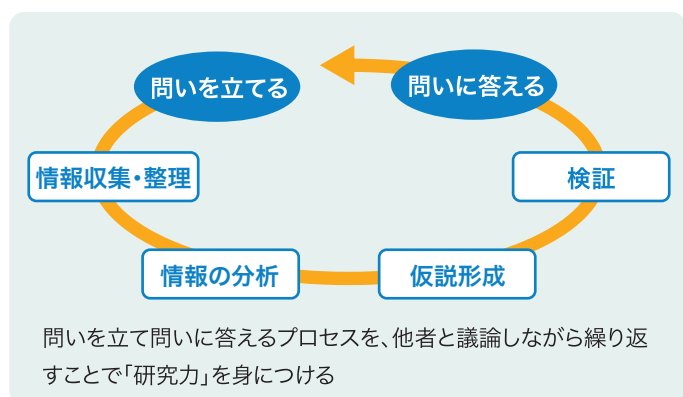
その他の
合格実績を
Check!



探究学習

自ら課題を発見し解決策を探究する活動に“全生徒”が取り組む

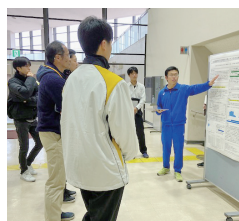
■探究学習で習得を目指す能力



将来、どのような職業に就いても必要な汎用的スキルを高校の段階で習得する

■東高の探究学習の特徴

- ◆理数科・普通科に関わらず“全生徒”が取り組む
- ◆思考や研究のスキルを教科の学習と連携して学んでいく
- ◆グループ研究で議論をしながら協働して研究する
- ◆校内だけでなく学会等の校外でも発表する



生徒のコメント

- 3年間を通して、課題を自ら発見する力や実験結果を分析する力、発表する力が身についた。これらの力は今後、様々な場面で必要になると思うので、3年間の取り組みを自信にして、色々な場面で活躍したい。
- 興味のあることについてグループで協力して調べ、発表した経験から、自分の考えを相手に伝えたり、何を調べればわかりやすく説明できるかなどを、以前より考えられるようになった。
- 3年生の秋に「学びの設計書」を書き、本当はこんなことを考えていたんだ、と自分自身と向き合い、見つめ直すことができた。本当になりたい自分になるための将来像を描けた。

■普通科「探究Ⅱ」の研究テーマ例

- 表象としての富士山—富士山は本当に高いのか
- プロトコル分析を用いた認識プロセスの研究
- パンケーキの膨らみについての考察
- 氷菓における形を保てるオーバーランの限界について
- 発声難易度の高い早口言葉の傾向と、それを基にした新たな早口言葉の作成
- チケット価格変動と混雑の関係の分析
- 牛乳の膜の抑制条件

理数科
「課題研究Ⅰ」の
研究テーマと成果



授業の様子

生徒が生き生きと学び合う

頑張って勉強することを認め合える環境



グループワーク

小グループで教え合い学び合う環境が整っている。自由に意見を発表できる雰囲気がある。



アクティブラーニング

生徒が能動的に学び合うアクティブラーニング型授業を実践

生徒のコメント

- 得意な教科を教えあったり、苦手な科目は先生だけでなく周りの子にきけるのでお互いがお互いに先生です。
- 友達と一緒に考えることは単純に楽しいし、友達に教えるときに言語化することで自分の理解も深まりました。
- 数学などは少人数でレベル別に分かれて授業を行います。質問がしやすく、授業においていかれないようになっています。

EDUCATIONAL VISION

本校の育てるべき生徒像

正解のない未来を
切り拓く人材

新しいことに対してわくわくし、
深い探究心を
持ち続けることができる

好奇心

人権感覚を持ち、
公正な視点で
他者の立場を理解し、
適切に行動できる

親和力

集団を動かす
「人間的魅力」

楽観力

明朗親和

協働力

物事をポジティブに捉え、
しなやかで折れない
強い心を持って
行動を持続できる

責任感と包容力を持ち、
協働してチームの活動を
高めることができる

新しいことに
「挑戦する勇気」

関与力

自立的かつ主体的に他者に関わり、
自らの考えを他者にわかりやすく
伝えることができる

行動創出力

リスクを恐れず、一歩踏み出し、
信念をもって
行動することができる

課題を解決するための
「構想力」

計画立案力

課題の解決に向けて、
適切かつ実現可能な
解決策を構想
することができる

自治創造

情報収集・分析力

広く社会に関心を持ち、
情報を多角的な視点から
収集し、客観的に分析
することができる

課題発見力

課題を見つけ出し、
その課題に対して適切な問いを
立てることができる

基本的学力をもとに育む9つの能力と態度

卒業生からのメッセージ

理数科

濱田 歩諒

明石市立大蔵中学校出身
東京大学 理科一類



加古川東高校の理数科では、好奇心をくすぐる様々な体験ができます。チームで一から研究に取り組む「課題研究」、クラスメイトと泊まりで最先端の研究の場を訪れる「理数科サイエンス研修」、国際関係や金融の実践的な学習や政策提言を通して科学の社会実装を考える「イノベーション基礎」、トランスサイエンス問題を議論する「科学を考える」などのカリキュラムに加え、海外研修、STEAM特講、科学オリンピックなど、理数科という名にとらわれない文理融合的で幅広い活動が設けられています。

そして何よりも魅力的なのが理数科の絆です。理数科の活動にともに取り組んだ仲間との絆は深く、個性あふれる素敵な仲間と日常生活や行事を一緒に楽しめます。私自身も理数科で出会った仲間と今でもとても仲良くしています。

理数科には興味のあることには何にでも挑戦できる環境が整っています。あなたも理数科で学んでみませんか。

普通科理系

藤井 悠乃

多可町立中町中学校出身
京都大学 農学部 森林科学科



東高はあらゆることに全力で取り組める環境が整っています。日頃の授業や部活動はもちろん、体育祭などの行事や生徒主体で取り組む探究活動、さらには興味の赴くままに受講できるSTEAM特講や海外研修など、中学校では考えられなかったような多彩な学びが広がっています。私自身、台湾研修を通して知り合った台湾の友人と卒業後もSNSなどを通して交流を続けており、この研修は貴重な経験になりました。

日常生活に目を向けると、周りのみんなは優しく、努力家が多い印象でした。わからない問題があると一緒に考え、丁寧にわかるまで教えてくれました。互いの挑戦や努力を称え合い、切磋琢磨しながら成長できる環境があるのも東高の魅力です。

高校で様々なことに挑戦したい人、素敵な仲間とともに充実した3年間を過ごしたい人にはもってこいの学校です。きっと満足できる東高生活があなたを待っています！

普通科文系

溝上 和喜

高砂市立荒井中学校出身
東京大学 文科一類



加古川東高校の魅力として第一に挙げられるのはやはり勉強に打ち込める環境でしょう。加古川東高校では、レベルの高い同級生と日々切磋琢磨しながら勉学に励むことができます。中学生の頃は想像もなかった定期テストの順位にがっかりすることもあるかもしれませんが、そこでへこたれないでください。友達と教えあい、先生も頼って、前を向いて進み続けましょう。

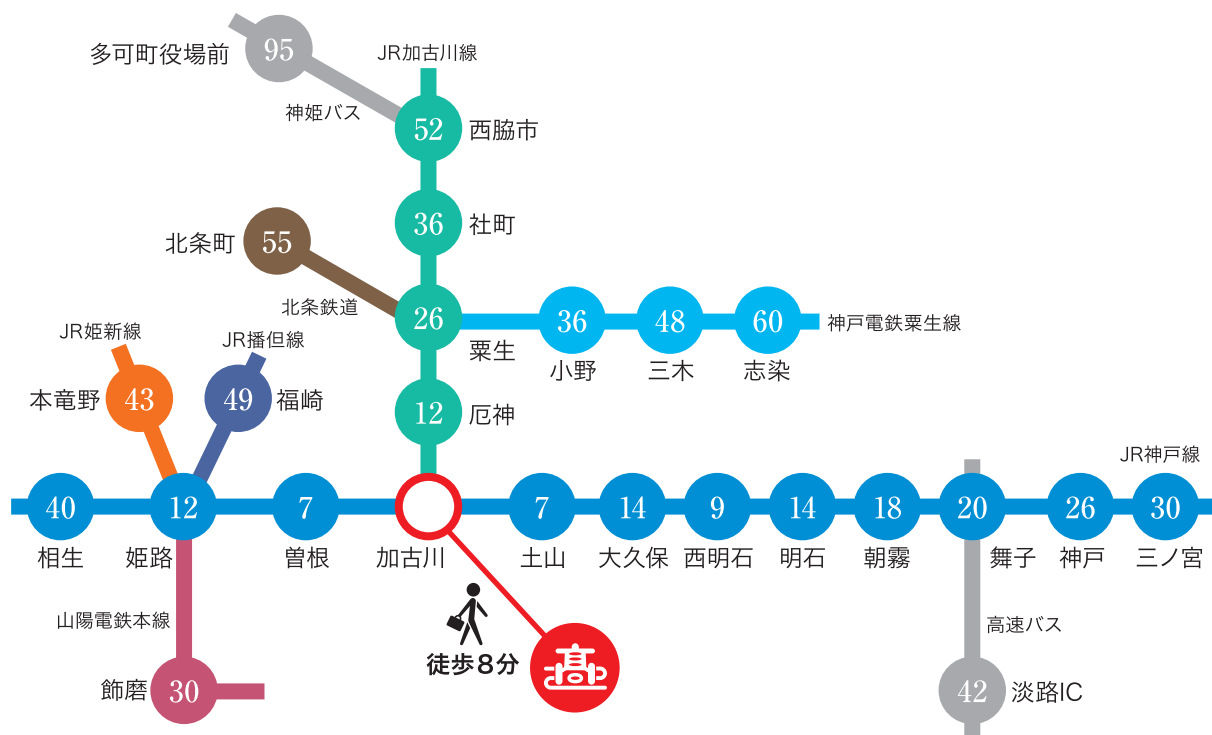
さらに、勉強に打ち込むだけで終わらないのが加古川東です。部活動、生徒会活動、学校行事などなど、人生に一度しかない高校生活の楽しいイベントを学業と両立している生徒がたくさんいます。青春のすべてを勉強に注ぎ込むなんてもったいない。行事ごととはとことん楽しむ。やるべきことはしっかりやる。そんなメリハリのある高校生活があなたを待っています。ぜひ加古川東高校で青春の1ページに充実した高校生活を刻み込んでください。

本校へのアクセス

県立高校有数の交通アクセスの良い立地

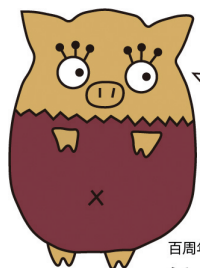
■主要駅からの所要時間

本校最寄りの JR 加古川駅までの所要時間（平日通学時間帯の乗り換えを含んだ場合）



■JR加古川駅からのアクセスマップ

- ◆最寄りのJR加古川駅は新快速停車駅
- ◆JR加古川駅から徒歩8分
- ◆登校時間は全学年8時35分



加古川東高校は、
昨年創立百周年を
迎えました。

百周年記念事業公式キャラクター
いーとん



表紙デザイン 79回生 江口 綾(明石市立朝霧中学校出身)

東高のことをより知るためには？

学校説明会
(理数科含む)

8/5(火) 加古川市民会館にて

オープンハイスクール

11/5(水)・6(木)

高 兵庫県立加古川東高等学校

〒675-0039 兵庫県加古川市加古川町栗津 232-2

TEL : 079-424-2726 / FAX : 079-424-5777 <https://www.hyogo-c.ed.jp/~kakohigashi-hs/>

加古川東高校

検索

詳しくはホームページで。

